

管路補修等に関する新たな工法の共同研究について

技術提案募集：下水道管路施設の効率的な改築・修繕技術

求める技術	概 要	
下水道管路施設の効率的な改築・修繕技術	現状・問題点	下水道管路の診断により緊急度Ⅱと判定された区間については、5年以内の早期な対応が必要となるが、対象延長が膨大であり短期間で対策することは困難である。
	ニーズ（課題・条件等）	供用中の下水道管路の環境下において劣化の進行を抑え陥没などの事故防止に寄与する、構造上の耐力や機能回復する効率的な技術を求める